

## 「平成 29 年度 第 2 回 教化研修会」のご案内

大阪教区教化団長 大島隆伸

聖号十念

時下、諸大徳におかれましては、益々ご清祥の御事と大慶に存じます。平素より、教化団の活動には格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、下記の通り、本年度第 2 回教化研修会を開催させていただきたく、ご案内申し上げます。

ご寺院さまにおかれましては、御法務ご多忙の中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ふるってご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

合掌

— 記 —

# 「親を亡くした子どもの悲嘆を知る(仮題)」

佐藤 まどか 先生

カウンセリングスペース「リヴ」代表

- 日 時 : 11 月 30 日 (木) 18:00~20:00 (受付は 17 時半より)
- 会 場 : 大江組 源聖寺 (大阪市天王寺区下寺町 1-2-25)
- 衣 体 : 改良服もしくはガウン・輪袈裟・数珠
- 会 費 : 無料
- 問い合わせ : 大阪教区教化団  
TEL (06) 6771-7784 FAX (06) 6771-2163 E-mail : kyoumu@sweet.ocn.ne.jp

### 【講師プロフィール】

児童養護施設・母子通園施設の勤務を経て「子育て相談グループ・リヴ」を立ち上げる。自身の子育てを振り返ることもふくめて、『閉塞感のある子育て期の女性たちを支えたい』という思いと、『子どもの気持ちに寄り添い成長を見守りたい』という思いで、子育てフリートークや、親子遊び、子育て教室などを始める。そこから、子どものこと、夫とのこと、親のことなどを抱える女性達や子どもたちのカウンセリングやワークショップ・講座などの活動へ発展。2000 年、名称をカウンセリングスペース「リヴ」と改め活動を続けている。また 2002 年 5 月、自身の体験から、「親の自殺を語る会」を始める。

現在は、通常のカウンセリングや、子どもの発達のカウンセリングなどに加え、子どものグリーフ(悲嘆)ワークや遺族のグリーフカウンセリングも行なっている。社会福祉士、臨床発達心理士

### 【講演要旨】

幼児から小児まで、子どもはその小さな体と心いっぱい、大人と同じように、大切な人を亡くした悲しみを抱えます。ですが、その悲しみの表現方法は、子ども独特の世界で、周りの大人はその「理解者」となることで、子どもをサポートすることが大切です。法務で幼くして親を亡くした子どもと接するうえでの基本的な知識と適切な関わりを学ぶ機会としたいと思います。